



4月、一般社団法人 北海道手をつなぐ育成会様、北海道手をつなぐ育成会事業所協議会様を通じて、(株)ナチュラルサイエンス様から化粧品の寄贈を頂きました。 ナチュラルサイエンス様には、これまで化粧品他に「トリートメント」や「虫よけスプレー」などを頂いております。 毎回、利用者さんにお贈りしていますが、皆さん笑顔で、特に女性の利用者さんは大変喜んでくださり、こちらまで嬉しくなってしまう。 それはスタッフも同じなのですが…(笑) コロナが落ち着

いてきたと言われる今でも、現場では感染防止対策に気の抜けない状況が続いています。 その状況下でのサプライズプレゼントに、改めてとむての森は多くの皆様の応援に支えられて活動を続けることができているのだと気づくことができます。 今回の寄贈にも感謝の気持ちを持ちながら、今年一年を乗り切っていきたいと思っております。 ナチュラルサイエンス様、仲介をしてくださった北海道手をつなぐ育成会様、ありがとうございました。

皆様からたくさんのご寄付をいただきました。ご協力に感謝し、大切に使用させていただきます。ありがとうございました。(2023/04/16~05/15 現在)

●西川涼太様
・トイレトペーパー、ティッシュペーパー、缶コーヒー

●三輪久美子様
・アルミ缶

●久保田万琴様
・洗濯洗剤、ハンドミキサー

●ときわホルモン様
・スポンジ、タオル、台所洗剤、トイレトペーパー、ティッシュペーパー

●上村裕子様
・布巾、歯ブラシ

●宮林幸子様
・タオル、ティッシュペーパー

●掛川原昇宏様
・おもちゃ

●多田るみ子様
・アルミ缶

NPO法人 **とむての森** TOMUTE MORI
2023年度(令和5年度) 会員ご登録者様
順不同・敬称略: 令和5年5月15日時点

正会員(議決権あり)

- | | | | | | |
|--------|-------|-------|--------|-------|--------|
| 平賀 貴幸 | 吉野 友美 | 伊藤 栄一 | 青山 尚実 | 高橋 治仁 | 田中 豪樹 |
| 田中 ちえみ | 向井 章人 | 室松 阿弥 | 喜多村 恒夫 | 豊嶋 泰輔 | 佐々木 恵 |
| 佐藤 千鶴子 | 浅野 正樹 | 矢作 裕子 | 平野 恵三 | 小貫 美洋 | 戸井田 修一 |
| 鹿野 杏介 | 蛸子 哲朗 | | | | |

会 員(議決権なし / 寄付金あり)

- | | | | | | |
|------------|------|-------|-------|--------|-------|
| 北山 徹 | 新田 勉 | 越智 麗菜 | 小林 豊 | 蛸子 陽太 | 樋口 誠 |
| 加川 晶子 | 田中 楓 | 山形 由記 | 岡部 信一 | 金田一 文人 | 長屋 健 |
| 三田昭二税理士事務所 | | 大橋 元輝 | 中川 匠 | 熊谷 航汰 | 外岡 良一 |
| 竹下 一彦 | | | | | |

会 員(議決権なし / 寄付金なし)

- | | | | | |
|-------|--------|------|-------|-------|
| 日並 由美 | 三輪 久美子 | 村井 玄 | 千葉 真弘 | 三上 信幸 |
|-------|--------|------|-------|-------|

賛助会員

- | | | | | | |
|--------|--------|---------|-------|-------|-------|
| 高橋 正和 | 黒野 とし子 | 寒河江 春美 | 鈴木 僚介 | 平泉 金蔵 | 平泉 和子 |
| 平泉 美智子 | 佐藤 和恵 | 北洋建設(株) | 小林(株) | | |

ふれあい@とむてホーム
北海道北見市公園町166番25
TEL. 0157-32-8715 FAX. 0157-32-8716
E-mail. tomutenomori@iaa.itkeeper.ne.jp
Mobile. 080-1892-4918
●法人本部 苦情対応担当: 弓山祐子
●ホームヘルプサービス事業所「どんぐり」 苦情対応担当: 向井章人
●移動支援事業所「とろっこ」 苦情対応担当: 豊嶋泰輔
●就労支援事業所「すてっぶ」 苦情対応担当: 荒谷晴日
●ふれあいホーム「のびのび」1号館
●地域たすけあい&とむてサロン「きっじゅ」

ふれあい@あったかホーム
北海道北見市公園町166番29
TEL. 0157-32-8715 FAX. 0157-32-8716
●ふれあいホーム「のびのび」2号館
●ペーカーカフェ ローフ
●studio BREMEN

ほくおうハウス
北海道北見市中央町90番8
TEL / FAX. 0157-24-8003
●放課後等デイサービス事業所「の一む」 苦情対応担当: 山川圭一

ふれあい@しゅんこうハウス
北海道北見市春光町1丁目24番9
TEL. 0157-32-8715 FAX. 0157-32-8716
●ふれあいホーム「のびのび」3号館
●日中一時支援事業所「つくしんぼ」 苦情対応担当: 田中豪樹

オレンジスタジオ
北海道北見市寿町1丁目6番20号
TEL. 0157-32-8715 FAX. 0157-32-8716
●放課後等デイサービス事業所「ほくくる」 苦情対応担当: 青山尚実

こうえんハウス
北海道北見市公園町137番48
TEL / FAX. 0157-24-8771
●相談支援事業所「リーフ」 苦情対応担当: 吉野友美
●放課後等デイサービス事業所「にんぐる」 苦情対応担当: 小栗直基

なみきハウス
北海道北見市並木町510番地14
TEL. 0157-33-1645
●生活支援事業所「ほっぷ」 苦情対応担当: 高橋治仁



誰もが地域で安心して暮らすために

TOMUTE MAGAZIN

<https://tomutenomori.or.jp>

2023 YEAR
JUNE
No.219

Instagram
はじめました!
@tomutenomori.npo
で検索! フォローお願いします!
<https://www.instagram.com/tomutenomori.npo/>

とむての森の会員の皆さま、サービスをご利用いただいている皆さま。そしてさまざまな形でご協力をいただいている皆さま。代表理事を引き続き務めさせていただくことになりました平賀貴幸でございます。改めまして今後ともどうぞよろしくお願い致します。さて、無事に総会も終了して新年度のスタートを切ることができました。全てにおいて順風満帆という状況ではありませんが、スタッフ一同力を合わせて「断らないとむての森の再構築」を念頭におきながら取り組んで参ります。どうぞよろしくお願い致します。また、先月号でも触れました通り、「北見一、日本一、何をしているかわかりやすい、よく見える事業所」を目指す取り組みも、一部事業所で開始されています。まだまだ十分な内容ではあ

りませんが、少しずつ意識を変えながら取り組みを進め、特にInstagramを活用した動画配信に力を入れて参りますので、ご理解とご協力をよろしくお願い致します。「障がいがあっても、歳を重ねても愛する地域で最後まで暮らす」ことができる地域に変えていくためには、グループホームをはじめとする「終の住処」の整備も必要です。とむての森としてもここを念頭に据えながら、体制整備に着手してまいります。また、これと合わせて忘れてはならないのは普段から「地域の一員として受け入れられる生活体系の確立と、福祉サービスの構築」になります。東日本大震災の際に起こったことを思い出してください。「崩れかけた家の中で夜を過ごすしか

なかったしょうがいのある方とその家族が少なからずいた」という事実。これは「日常から地域で活動を重ねて地域の一員として認識されていないと、いざという時に避難所で受け入れられないことがある」という現実をまざまざと示したものであります。私たちは「本人と家族と支援者」で終わらない人間関係の構築を目指さなくてはいけないと考えています。こうした取り組みも、コロナ禍が落ち着いた今だからこそ、リスタートさせなくては

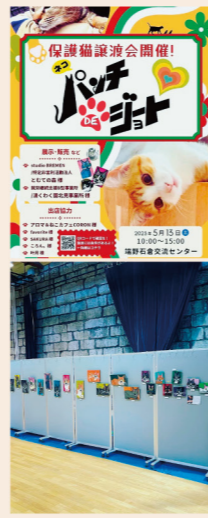


**Kindness
優しい気持ち**
就労支援事業所「すてっぷ」 文：荒谷晴日

ゴールデンウィーク休業は各々充実したお休みを過ごせたようです。連休明けの仕事は身体が重くなりがちですが、それは利用者さんもスタッフも同じで、時々スタッフも些細な事で間違ふ時があると「間違ってるよ!」とつっこまれては助けられています。(スタッフも日々勉強です...) ある時には、スタッフが腰を痛めてしまい...重たい物を持ってない時やパンを運ぶ箱(ばんじゅう)が持てない時にも「任せてください」「僕が持ちますよ」と快く引き受けてくれます。またある時には、スタッフが少し怪我をすると「どうしたんだ!」「大丈夫か!?!」と心配してくれます。そんな優しい気持ちを持ったメンバーさん方の裏話は如何でしたでしょうか(笑) さて、毎年恒例(?)のリーダー決め選挙は今年度から少し変わって「輪番制」となり、その日のリーダーになったメンバーさんには責任をもって“昼食挨拶(状況によって)”や“終礼挨拶”を進行してもらうことを前提とし、終礼時間までに見通しを持ってその日の作業を終了できるように心がけてもらっています。皆さんリーダーになるのかドキドキしているようです。畑作業も本格的に始動しています。今後暑くなってくるのが予想されますので、熱中等症に気を付けながらスタッフもメンバーさんも切磋琢磨し取り組んでいけたらと思います。



はい、どうも〜西川涼太です! よろしくお願ひします! 6回目の今回は、小久保佳奈子先輩です! 小久保先輩は、得意な仕事が2つあります。1つ目はミニメロンパン作りです。2つ目は、リサイクル作業で主にシール剥がしをやっています。シール剥がしは、とても細かく大変な作業ですが先輩は、頑張つてシールを剥がしています。小久保先輩が1番楽しいと思う仕事は、ミニメロンパン作りとパソコンの打ち込みです。先輩は、パソコンの作業でパンの個数表の打ち込みをする仕事が1番楽しいそうです。先輩の休日の楽しみは、友だちと電話でお話したりアニメ(主にソードアートオンライン)を観たり、ジャニーズの動画やDVDを観たりする事です! 楽しみが色々あって、毎日楽しいですね! 小久保先輩が、今のメンバーの中で一緒にいて楽しいと思う人は、楓先輩と私、西川です! 先輩の趣味は、カラオケで歌うことと、ジャニーズのオタ活です! 好きなアイドルのオタ活はとっても楽しそうですね! 休み時間の時、小久保先輩は音楽を聴いたりするそうです。主に嵐の曲を聴いています。楽しい休みの時間は、小久保先輩の今後の目標は、色々な仕事を頑張る事と、アルバイトに行って友だちに会う事です。ビューは、白石先輩です! では皆さん、次号をお楽しみに! *

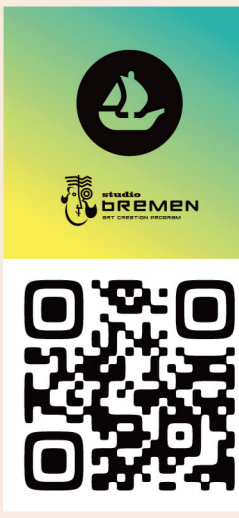


Everyday Life in "studio Bremen" プレーメンの日常

文：伊藤栄一

5月に「保護猫有志会きたみねこ」様主催の保護猫譲渡会にて蛸子陽太さんが保護猫をモデルにした絵画2点点を展示販売させていただきました。多くのお客様にご鑑賞いただき、さらにご購入いただきありがとうございます。販売の一部を保護猫活動費として寄付させていただきました。今後も応援させていただこうと思っております。さて、プレーメンは7月に2つの展示会への出品を控えており、物販の準備や展示資料の作成など地味に忙しい日

々を送っております。1つ目の展示会は東京都の「ACM Gallery」様が開催する展示会。2つ目の展示会は栃木県の「もうひとつの美術館」様が開催する展示会。この2つの展示会がほぼ同時期にスタートします。出展作家は、東京6名、栃木7名。世の中が平時に戻りワクワクするイベントが増えればと思います。6月より新たな企画としてデジタルアート(NFTアート)販売を始めます。新たにNFT専用のツイッターとインスタグラムを開設し、NFT化した作品の情報を発信していきます。取引サイトは世界シェア No.1 の OpenSea(オープンシー)でスタートしていきます。世界でプレーメンのアーティストがどう見られるのが楽しみです。



先月のゴールデンウィーク明け、メンバーさん達に「楽しいおやすみだった?」と聞いたところ、みんな「楽しかったです!」と返事。家でゲーム、長距離散歩、動画やテレビ三昧とそれぞれ楽しめ方があったようでした。充実した連休が終わる「行きたくないなあ...」とならず「たぶん」みんな元気に出勤し作業に取り組んでおり、良かったなと思っております。新型コロナウイルス感染症5類に変更となりましたが、引き続き体調管理していきましょう。畑も本格的に始まりました。ハウスのビニール掛け・畝作りとみんな頑張りました。ハウスの中で動く汗だくになりましたが休憩の時外に出ると気持ちがいいです! 今年ばかり。こんねの野菜もちらほら並んでいます。ご来店お待ちしております。ペーカリーカフェLOAF 文：佐藤美保

五月病を吹っ飛ばせ!
Blow Off The May Blues!

ご寄付をお願いします
ご家庭にお譲りいただける物がございましたら、お願いいたします。

生活支援事業所「ほっぷ」より

タオル

「ほっぷ」では利用者さんの作業としてウエス作りがあります。新品・使用済みどちらも構いませんので、ご家庭で余っているタオルがありましたらご寄贈をお願い致します。

ホームヘルプサービス事業所「どんぐり」より

ワンダーコア切望!!

「どんぐり」で活躍中の2代目ワンダーコアですが、現在ポロボロの状態です! 毎日毎日、本当によく働いてくれているのですがもう限界です(泣) 皆さんのご家庭で眠っているワンダーコアはありませんか? 利用者さんの運動のために、是非譲りください! よろしくお願ひいたします。

就労支援事業所「すてっぷ」 & Bakery Cafe LOAFより

- 浅型鍋
- 洗濯洗剤
- フードプロセッサー
- 食洗用スポンジ(未使用のもの)
- ゴムベラ
- 食器用洗剤

ご家庭で不要な物がありましたらよろしくお願ひいたします。

Supported by **日本財団 THE NIPPON FOUNDATION**

あなたの1本が社会貢献に
日本財団チャリティー自販機

ドリンクを買うだけで、社会貢献があります。

飲料1本につき10円を社会貢献プロジェクトにご寄付いただく、自動販売機です。これまでに、全国で8,000台以上が設置され、1本10円のご寄付は累計で18億円におよびます。皆さまからいただきましたご寄付は、間接費には使わず100%全額を「子ども第三の居場所」「難病児支援」「日本財団夢の奨学金」「災害復興支援特別基金」「HEROS」「様々な社会貢献」に活用いたします。お近くにお越しの際は、ぜひご協力をお願いいたします。

AEON イオン 幸せの黄色いレシート
since 2001

どむの森は、イオン北海道(株)イオン北見店様の「イオン・デー」にて実施されている「イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン」に登録をさせていただいています。毎月11日は「イオン・デー」です。イオンで買い物をして、黄色いレシートを「どむの森」のBOXに入れてください。よろしくお願ひいたします。

会員募集
私たちは皆様のご協力で福祉活動を行っています。

- ・とむの森のサービスを利用してみたい方
- ・ヘルパーのお仕事をしてみたい方
- ・応援して下さる方

正会員	7,000円/年 (総会議決権あり)
会員	2,000円/年 (総会議決権なし)
ボランティア	2,000円/年 (総会議決権なし)
賛助会員(一口)	3,000円/年 (総会議決権なし)

※詳しくは、お問い合わせください。



Don - Guri4

ホームヘルプサービス事業所
「どんぐり」文：鹿野杏介



吾輩は鹿野である、名前はまだ無い、どうも、名も無き鹿野です。皆さん、鹿野の下の名前って意外と知らないんじゃないかなあ。先月号の答えは、ヘミングウェイの「老人と海」でした！なんの事かわからない人は先月号を見てね！六月と言えばジュンブライドが有名ですね。ヨーロッパでは六月は気候も良くて最高らしいですが、日本では梅雨時期です。外でする予定のライスシャワーが雨で出来なくなったり、参加者の一張羅がベッシャベッシャになったりと、中々トラブリーでギャンプリーな時期です。にわか雨が降っちゃったらこうしようもどうしようもないですからね。ん？こうしようもどうしようも、、、こうどうしようも、、、行動しよう、、、そうです！前回さっくりしかお話していない「どんぐり」三部門が一つ、「行動援護」のお話を今回は少しばかりしたいと思います。行動援護を行っている事業所は、北見にはまだ数カ所しかありません。なので、あまり耳にしたことのないサービスかも知れません。先月少しお話ししましたが、「行動援護」は自分一人で外出するのがかなり困難な方と、一緒に付き添って外出する支援をしています。細かいチェックリストみたいなものがある、そのリストで条件に当てはまった方が利用できるサービスです。行動援護では、基本的にマンツーマンで支援を行います。本人や家族の希望する所、だいたいどんな所へでも出かける事ができます。プール、温泉、公園で散歩、スーパーやコンビニで買い物等に行くことが多いです。本人が落ち着いてゆったりと過ごせるように支援をします。もし、行動援護について知りたい方や、利用を考えている方、困っている知り合いがいる方はとむでの森まで連絡下さい！さてはて、今回の挨拶は、何の小説の一節でしょうか？ヒントは、月がきれいですね、です！答えは次号にて！





Summer is just around the corner 夏は目の前

生活支援事業所「ほっぷ」
文：高橋治仁

皆様こんにちは。いかがお過ごしでしょうか。生活支援事業所「ほっぷ」では、4月より新しく利用者さんが1名増えての活動となりました。2か月程が経つと、利用者さん同士や支援員との関係にも大分慣れてきて、本人も色々な新しい活動に取り組んでいます。6月と言えば、日本の春と夏の境目で初夏となります。この頃から北海道を除く各地では梅雨の時期に入り降水量が多くなる季節です。近年、北海道も時期はズレますが本州の梅雨の様な時期の天気を感じられることがあります(私だけ…かな)。雨が多くなると外での活動ができなくなり、中での作業が中心となってしまいます。きっと利用者さんは嫌だろうな。ですので、あまり根を詰めて作業に没頭せずに、さぼる事も大事にしていきたいと思います(私はさぼりませんよ??)。また、気温が高くなっていく時期です。私たち支援員も細心の注意を払い支援を進めていきます。



先月5月8日から新型コロナウイルス感染症が5類に移行されました。それに伴い、これまで行われてきた各種公的支援サービスも終了となっています。例を挙げると、無料検査事業や陽性者登録センター等が終了しています。5類というのは季節性インフルエンザと同じ位置付けですので、これまでの皆様の経験からも想像しやすいのではないのでしょうか。また、今回の5類移行について詳しく知りたい方は北海道庁のホームページやその他情報サイトに詳しく書いてありますので調べてみることをおすすめします。そんな変化もありつつ、この文章を書いている現在でも当法人の移動支援サービス中は、マスクの着用やアルコール消毒等で感染対策にご協力いただいております。ただ注意していただきたいのは、それらは強制ではありません。また、これからの季節は気温も上がってくるので、支援員は状況と利用者さんの体調を考慮した上で判断していきたいと思います。そして、5月8日以降は公共施設や商業施設入口の体温測定器が撤去されていたり、アルコール設置が終わっていたりもするので、各自で体調管理や感染対策をするという意識を持つことも大事かもしれません。移動支援の利用者さんには我慢や変化が求められた数年であったと想像します。その一方で、マスクや手洗い等を習慣化したことで自身の健康に向き合えた期間でもあったかと思えます。個人的にはそのように前向きにとらえて、これからも健康にいきいきとした活動ができるように継続していきたいです。



Habits 習慣化したもの

移動支援事業所「とろっこ」文：豊嶋泰輔



諦めずに挑戦！

4月下旬頃から初夏を思わせるような暖かい日が続きました。今年は夏が早く来るかも…と思っていたのですが、5月連休明け、日中でも気温が一桁とストロブが大活躍。しかも今年は風が強い日も多く、体感的には予想気温よりもかなり寒く感じ、露地の野菜にも大きく影響しました。植え付けたばかりの小さな苗は飛ばされ、トンネルをかこっていたビニールまでも飛ばされるのが度々ありました。5月中旬になり少しずつ気温も上がり始めた頃、朝の最低気温は-5℃に…。今度は霜の影響でこの時期収穫できるはずのアスパラが凍ってしまったりと自然の影響にはかきまかせですね。今後の天気に期待したいと思います。こんねの畑でもハウスの中、露地と次々と植え付け作業を行っています。こんねメンバーは出来る作業も増

え、毎日のびのびと活動しています。今回紹介するメンバーは、こんねの畑が始まる前からとむでの森で活動している2人です。まず1人目は、豆取りやポットの土入れなど単純作業に黙々と取り組むSさん。集中力・持続力は特に優れていて、与えられた作業は最後まで取り組みます。賑やかな環境が苦手、時々調子を崩すことがあります。個室にももったり、静かな畑で風に当たることでもニコニコ笑顔になります。もう一人は、いつも元気に挨拶してくれるRさん。自分の意思をはっきり伝えることが出来、何とんでも接客が得意。初めてのお客様にも丁寧にお話ができます。以前までは軍手を使うことが苦手で畑に行くことですら嫌がっていたRさんですが、今では自分から、「畑行きます！ポットの土入れします！」とまでに成長しています。メンバー皆が畑を好きなわけでもなく、始めからなんでも出来たわけでもありません。出来なかったことにも諦めずに挑戦してもらいます。嫌にならないように、出来るようにするにはどうしたらよいか。と色々スタッフと話をしたり、直接農家さんに聞いたり私達もまだまだまだ手探り状態です。畑での作業は様々で無限です。出来るようになる姿は嬉しいですし、新たな発見があったりやっぱ楽しいです。今年も本格的に農作業が始まりました。メンバー皆の力を借りながらおいしい野菜を沢山育てていきたいと思えます。収穫した野菜は、ベーカリーカフェローフと市内コープ3店舗で販売しています。どうぞ宜しくお願い致します。

みんなの畑 こんね文：佐藤千鶴子





If You Don't See The Men For Three Days, Look At Them Carefully!
男子三日会わざれば、刮目してみよ!
 放課後等デイサービス事業所「ほっくる」
 文：田中豪樹

新年度が始まり、あっという間に6月となり、令和5年も半分が経過して驚愕している田中です。さて、今回お話ししたいことは「ほっくる」のある利用者さんの事です。その利用者さんは感覚過敏があり粘土などの活動が苦手だったのですが、今回は一味違いました。以前は嫌がることもありましたが、学年も一つあがって後輩が来働き、「僕お兄さんになったから」と言ってその日から意欲的に活動に参加していたり、片付けや後輩のお手伝いも積極的に行ってくれる様になりました。あまりの成長っぷりに驚き、スタッフが保護者さんにその事を伝えるると大変驚いていました。僕たち大人からすると「え、そんな事で、…」ということでも、なが切っ掛けでどれほど成長するか分かんなくても、彼女らは確実に成長しているのだと改めて思いました。今月はある利用者さんのご紹介をしました。今回は、今回は誰が、どんな姿を見せてくれるのか、今から楽しみです。

Gratitude
感謝
 放課後等デイサービス事業所「にんぐる」
 文：矢作裕子



こんにちは。年が明けてもう半年が経ちます。本当に早すぎて、あっという間に月日はたつものですね。私事でございますが、前々回くらいにお話しをしていたと思いますが1月29日(日)に釧路にて「介護福祉士国家試験」を受験、3月24日(金)が合格発表日でした。この日まではハラハラドキドキの日々、ネットで発表を確認するため勇気を振り絞って携帯をひらくと…なんと!!合格でした!!自分の番号を見た時は、何度も見直し涙がこぼれました!!2回目のチャレンジと言うことで嬉しさ倍増です、(^o^)/受験前に、親しい先輩から「目標は声に出して人に伝えと良いよ!」と聞き、実践して人に伝え猛勉強に励みました。色々な方の支えもあり、お蔭様で有言実行することができました。感謝です!!さて、6月になり季節は初夏、私の大好きな季節がやってきました~😊新1年生も入学して2ヶ月。学校を下校してからのデイサービスの利用で、体が疲れていると思いますが、最近では運動会の練習も入ってきて、子ども達は日々頑張っております。季節的にも温かくなってきています【にんぐるの活動】の視野も広がり、「公園」や「お散歩」「かき氷」「水遊び」等楽しい事がたくさんまっています😊これからは夏本番です!!暑さにも負けずに、沢山思い出をつくりましょう😊



放課後等
 デイサービス
の〜む 07月 毎週
 日曜・祝日はお休みです。

日	月	火	水	木	金	土
						01 自由あそび
02 休み	03 工作 (50円)	04 脳トレ	05 お楽しみ会 (100円)	06 アーチェリー	07 七夕 (100円)	08 テーブルゲーム
09 休み	10 身体を動かそう	11 しゃぼん玉	12 脳トレ	13 お誕生日会 (100円)	14 習字	15 お話の日
16 休み	17 海の日	18 アイロン (50円)	19 身体を動かそう	20 脳トレ	21 工作 (50円)	22 お話の日
23 休み	24 脳トレ	25 買い物に行こう ※250円以上※200円以上※200円以上※200円以上※200円以上	26 水あそび ※お楽しみ会あり ※お楽しみ会あり ※お楽しみ会あり ※お楽しみ会あり	27 ドライブ	28 身体を動かそう	29 テーブルゲーム
30 休み	31 公園					

放課後等
 デイサービス
にんぐる 07月 毎週
 日曜・日曜日はお休みです。

日	月	火	水	木	金	土
						01 休み
02 休み	03 かき氷 (50円)	04 習字	05 DVD鑑賞会	06 塗り絵・お絵かき	07 七夕 (100円)	08 休み
09 休み	10 おやつを食べて食べよう	11 お散歩	12 テーブルゲーム	13 お誕生日会 (100円)	14 工作 (50円)	15 休み
16 休み	17 しゃぼん玉	18 水あそび	19 チェス	20 公園へ行く	21 DVD鑑賞会	22 休み
23 休み	24 水あそびゲーム	25 ドライブ & ジュースを買いにいこう ※200円以上※200円以上※200円以上※200円以上	26 しゃぼん玉	27 動物園	28 パフェ作り (100円)	29 休み
30 休み	31 習字					

放課後等
 デイサービス
ほっくる 07月 毎週
 土日はお休みです。

日	月	火	水	木	金	土
						01 休み
02 休み	03 ウォーキング	04 SST	05 Wii	06 清掃	07 七夕 (100円)	08 休み
09 休み	10 SST	11 清掃	12 暑中見舞いを贈ろう ※お楽しみ会あり ※お楽しみ会あり ※お楽しみ会あり	13 散歩	14 学習タイム エキゾット編	15 休み
16 休み	17 海の日	18 体づくり作業	19 町内ゴミ拾い	20 コグトレ	21 SST	22 休み
23 休み	24 バス練習 ※お楽しみ会あり ※お楽しみ会あり ※お楽しみ会あり	25 冷やし中華を作る (100円)	26 SST	27 ジュースを作る (100円)	28 お楽しみ会 ※お楽しみ会あり ※お楽しみ会あり ※お楽しみ会あり	29 休み
30 休み	31 作業 公園					



Let's Increase What We Can Do.
できることを増やそう
 放課後等デイサービス事業所「の〜む」
 文：山川圭一

ほくおうハウスの日々の活動の中で「●月の壁面作り」や「工作」の日がありますが、ここ数か月は、子どもたちが行う工程を増やしたり、少し難しくしたりして、完成したときのクオリティを上げられるように改善しています。「壁面作り」は一定の期間、ほくおうハウスの壁に掲示され、年度末に他の作品と一緒にお渡しますが、「工作」はその日に作ってお持ち帰りしています。「工作」で作った作品が、ご自宅の玄関やカバンに付いているのを見かけると、「よしっ!」と嬉しくなりますね(笑) 塗る・切る・貼るなど子どもたちが行う工程を増やしたことで、以前より上手に塗っていたり、ハサミが使えるようになっていたり、改めて成長しているなーと感じます。今後も作品づくりに力を入れていきますので、年度末にお渡する作品集を楽しみにしていただきね😊もちろん他の活動も楽しめるように努力していきます★